



深い泉

@幸せな贈り物

隠して 解決する問題では ありません！

隠された苦しみ 考えが変わらなければ解決されることはありません。大洋を航海する船舶に氷山が怖いのは、あらわれている部分より隠れている部分がはるかに大きいためです。

人生という大きい海を航海するとき、人間をもっとも苦しめることは、外部の敵ではなく、内部の敵だと言われます。ある心理学者がうつ病の患者を研究していて、うつ病になってこそ患者の心情を知ることができると思い、うつ病になる方法を調べてみました。ところが、その方法はとても簡単でした。3ヶ月の間、一日に千回ずつため息をついたら、だれでもうつ病になるという事実を知るようになりました。それで、一日に千回ずつ3ヶ月の間、ため息についてうつ病になりました。

そこで、それからうつ病から抜け出すべきなのに、抜け出す方法を分からないと心配をしていました。ある日、だれかの話にとても簡単な答えを得るようになりました。それは一日に千回ずつ3ヶ月以上笑うことでした。心理学者はこのように話しました。「幸せで笑うのではなくて、笑うから幸せになるのだ。考えを変えなくては、何も変えられない」

ひょっとして、みなさんに次のようなくされた苦しみはありませんか。

- ①人生が虚しい—熱心に生きているけれど、何のために生きるのか意味がわからず、理解できないむなしさと空虚さの中でさまよっていませんか。
- ②中毒—私も知らない間にインターネット、淫乱、ギャンブル、アルコール、ゲーム、麻薬に中毒になつて、人間関係、家庭問題、経済問題に苦しんでいませんか。
- ③隠している悩み—あるいは、たしかに経済的に、社会的に成功したのに、話せない自分だけの悩みと、続く問題で苦しんでいませんか。
- ④偶像崇拜と相続—先祖代々、偶像をおがみながら占つて、お祓いをしてお守りを付けても災いと困難が続いているのではありませんか。

⑤くり返す困難ーとても努力して最善を尽くしても、特別な理由と原因なく、事業、職場、家庭に困難が続いているませんか。

⑥未来の不安ー未来の運命が分からなくて、いつも不安で苦しくはありませんか。

⑦うつ病と自殺衝動ーストレスで苦しめられて、うつ病で生きる意欲を失って、否定的な考えに捕われて、自殺衝動を感じていませんか。

⑧不治の病ー家庭と家系に不治の病や精神的な疾患で家族が苦しんでいませんか。

⑨家庭不和ー家庭不和による葛藤の中で、家出、迷い、不安、あせりで深刻な苦しみにあっていませんか。

⑩子どもの問題ー誤った友人関係によって子どもの家出、堕落、さまよい、盗癖、各種の中毒症状で悩んでいませんか。

⑪悪夢と幻聴ー夜ごとに悪夢、金縛り、幻覚、幻聴に苦しめられていますか。

⑫罪悪感と宗教生活ー宗教を持っているのに、まことの喜びと平安がなくて、罪悪感と悪い靈に苦しめられていますか。

⑬答えがなく不信仰ー信仰生活をするのに、まことの答えと平安がなくて、しばしば不信仰に捕われて、問題の前で挫折して落胆していませんか。

私の中に監獄を持っては決して幸せなことはありません。その監獄のドアをあけるとても簡単なはじめが、考えを変えることです。

備えられた解答 問題は数多くあるかもしれません、神様が備えられた解答は一つだけで、それでその監獄のドアをぱっと開くことができます。聖書はこのようにおっしゃいます。

幸せでなければならない人が幸せを見つけることができなくて苦しみの中にいる理由は何でしょうか。神様を離れているからです。最初の人間だったアダムとエバが、サタンの誘惑に負けて神様との約束である善惡の知識の木の実を取って食べ、神様を離れるようになりました。このときから人間の苦しみと問題が始まったのです。この結果で訪ねてきた人間の不幸は今でも続いている、人間自らでは解決できない不幸のニュースがますます増えています。

それでは、なぜこういう不幸がなくなるのでしょうか。不幸をもたらす存在があるためです。

聖書はその名前についてたしかに明らかにしています。サタン (Satan) は敵対する者として神様の働きを妨害する存在で、悪魔は神様と人間の間を分離させて神様を知らないようにさせます。数多くの悪靈（惑わす靈）を働かせながら人間を倒して、あらゆる汚いことをして不幸の中で陥るようにさせています。結局、この存在は、さばきの日に地獄に行くようになっています。このような悪の勢力があるから、この存在を解決しなくては、人間の不幸の問題は自ら解決できないのです。それで、神様に会えなければ、私も知らない間に一生、悪魔の子どもになって、理性で理解できず、原因も分からない隠れた苦痛と靈的問題に苦しめられるようになります。夜通し楽しむのに、心が何となく寂しくて、安息がない理由が何でしょうか。神様を離れているためです。人々が幸せを求めて、お酒、麻薬、占い、シャーマン、お祓いなど探してさまよいります。しかし、世の中で得る平安は少しの間だけです。快樂は、瞬間的な満足であって、まことの幸せではありません。その後には必ずむなしさと呪い、さらに大きな不幸が付いてくるようになっています。結局、この世を離れる日、地獄に行くようになって、この不幸の遺産が子どもにも相続されるのです。

ここから永遠に解放される道があります。人間の力でこの問題を解決できないことを知つておられる神様が、救いの道を開いてくださいました。聖書に約束されたとおり、イエス・キリストをこの世に送つてくださいって、十字架の死と復活を通してサタンの権威をうち破って、人間のすべての罪を許してください、神様に会う道を開いてくださいました。そして、だれでもイエス・キリストを信じて受け入れるとき、神様の子どもになる権威をくださると約束されました。人間のまことの幸せはだれとともにいるかにかかっています。

今日、その永遠な幸せの場に神様があなたを招いておられます。

「何事かを自分のしたことと考える資格が私たち自身にあるというのではありません。

私たちの資格は神からのものです。」(Ⅱコリント 3:5)

日用の糧 – 備えられている経済の祝福

イエス様が教えてくださった主の祈りの四番目の祈りの課題は「われらの日用の糧を今日も与えたまえ」です。小教理問答 104 問に答えて「私たちが祈る事は、神の一方的な賜物のうちから、私たちがこの世の良き物の正当な分を受け、それによって神の祝福を楽しむことができるよう、ということです。」と言われています。日用の糧について 2 つの解釈があります。

最初の解釈は、私たちに分け前をくださったので、その祝福を味わうように祈りなさいということです。簡単に話せば、物質的祝福を祈りなさいということです。たしかに、神様の約束を信じる者に申命記 28 章 1~14 節を見れば「あなたは、入るときも祝福され、出て行くときにも祝福される。」と言われています。神様はご自分の子どもたちに貴重な祝福を備えられたので、四つの経済祝福を祈らなければなりません。「①神様、私が生きていく間に十分の一の祝福を味わうことができますように。②私の家系が地域を生かして、福音の文化を作る教会建築の祝福を受けられますように。③あちらこちらに私たちの次世代を生かす総合スタジオを作れる祝福を受けることができますように。④全世界を生かせるように伝道者を助けて宣教できる祝福を与えてください」

もちろん、生きていると、経済的な困難がくる時もあります。ヨブが一時、財産がみななくなる問題がきたのですが、彼は告白して、「私は裸で母の胎から出て来た。また、裸で私はかしこに帰ろう。主は与え、主は取られる。主の御名はほむべきかな。」と信仰を告白しながら、むしろ、その苦難以後に倍の祝福を受けました。サタンという暗やみの存在も、この物質問題、食べることを持って試みたりもします。創世記 3 章 1~5 節を見れば、善惡の知識の木の実を食べれば神様のようになるという嘘を通してエバを倒しました。マタイ 4 章 1~10 節を見れば、悪魔が食べることでイエス様を試みました。そのときイエス様が「『人はパンだけで生きるのではなく、神の口から出る一つ一つのことばによる』と書いてある。」と悪魔をはね除けられました。

二つ目の日用の糧を祈りなさいということは「食べることを心配するな」ということです。日用の糧があれば良いのです。神様がその子どもの責任を負うということです。むしろ、私たちがしなければならないことは別にあります。マタイ 6 章 33 節を見れば、食べること、着ること、飲むことが問題ではなく「だから、神の国とその義とをまず第一に求めなさい。そうすれば、それに加えて、これらのものはすべて与えられます。」と約束してくださいました。まず先に求めること、「たしかにキリストが十字架ですべての問題を解決して下さいましたが、神様、私にその恵みをくださったことをありがとうございます。私がたとえ今、困難にあっているように見えても、神様が神様のみこころを成し遂げられることを確信します」この靈的な信仰と力を持つのが優先です。福音を宣べ伝えながら伝道者を助けることは、必ずその報いに漏れることはありません。

神様の子どもになる

受け入れの祈り

愛の父なる神様。私は罪人です。今まで神様を離れ、サタンの支配の下に縛られて、奴隸のように生きて来ました。しかし、今、この時間、イエス様を私の救い主、私の神様、私のキリストとして受け入れます。イエス・キリストは、神様に会う唯一の道であり、サタンの権威を打ち碎かれ、すべての罪とのろいと災いから私を解放してくださったキリストであると信じます。いま、私の中に入って来てください、私の主人になってください。今から私の生涯を細かく導いてください。イエス・キリストのお名前によつてお祈りします。アーメン

神様の子どもの

毎日の祈り

父なる神様、イエス・キリストによって神様がいつも私とともにおられて、導かれることを感謝します。今日も、すべての生活の中で、神様の子どもになった祝福を味わうように、聖霊で満たしてください。私の家庭と現場と行くところごとに福音を邪魔して困らせるすべてのサタンの勢力を権威あるイエス・キリストの御名で縛ってください。どんなこと、どんな問題でも、解決者であるイエス・キリストに任せて、その中で神様のより良い計画を見発しながら、聖霊に導かれる生活になりますように。そして、私の生活を通してイエス様がキリストであるということがあかしされ私の現場に神の国が臨むようにしてください。毎日、私の生活の中で神様の願いである世界福音化の契約を握って勝利できますように。今も私とともにおられるイエス・キリストのお名前によつてお祈りします。アーメン

Jane Story

ジェーンは年齢が四十歳にもなったオーストラリアの女人の人だ。西洋人の典型的な姿で、背も高くがっしりしていて、美貌も美しい弁護士だ。彼女が大学に通っていたとき、成績がどれくらい優れていたのか、全体の科目がA以上なので、だれもついてくる者はなかったという。ところが、彼女は他の人が知らない苦しみを持っていた。花のように美しい美貌で、美しくて聰明で、元気で生き生きとしていた16歳の時から靈的に苦しめられ始めたのだ。目に幻覚が見えて、精神的な圧迫が与えられ、生活が混乱するようになることが続けざまに起きたのだ。彼女は、まず自分の苦しみを解決するために教会に通い始めたが、どの教会でもジェーンに解決になるメッセージをあたえる教会がなかった。それでも、自分には自分の苦しい問題を解く答えがないので、偶像に仕える宗教よりは、教会が答えを持っていると信じて、教会を巡礼するように通い、今まで全部で十二の教会に通ったということだった。結局、状況が悪化して、精神病院に茶の間のように出入りしながら、この人あの人に、より大きく苦しめられることを体験する困難が今まで続いていたのだ。幸い、以前に同じような苦しみを体験していたが自由を得た人に会って、助けてもらったのだが、その人が5年余り世話をしてくれたのに、状態がまったく良くなかった。

そのようなジェーンに恵みの日がやってきた。ある日、伝道者に会ったのだ。神学者が信じられない文書だと言って倉庫に投げてしまった古臭くてかびのにおいがする聖書で、説教者が信仰の初步と無視するメッセージ、すなわち、聖書で話すイエスがキリストという単純だが正確なメッセージを聞いたのだ。方法がないのでさもありしかないが、預言者であるキリストが救いの道になられ、罪によってだれもが地獄に行って災いを受けるのに、その問題を解決される方は祭司であるキリストで、人間をだましてずっと問題の中に陥るようにさせるサタンの権威を打ちこわした王がキリストだが、それがイエスだという福音メッセージであった。このメッセージを聞いた瞬間、嘘のように、ジェーンは二十年間、彼



女を押さえていたすべての圧迫から抜け出す自由を得た。それこそ信じられない事件が起きたのだ。立派な弁護士であったが、正常な人の生活を送れない状態で、家族さえもどうしたらよいのかわからなかった問題の中で、彼女はどれくらい苦しい時間と生活の問題でさまたがったかと思うが、彼女は正確な福音を聞いて、確実な福音は彼女を失望させなかった。彼女は、現在、その福音メッセージを宣言する海外の韓国人教会に出席している。彼女が初めて教会に行ったときは、靈的な安全性を見つけようと、礼拝時間にも出たり入ったりすることがあったが、何ヶ月が過ぎて、今は静かになって福音を傾聴する礼拝者に変わった。もしかしたら、一生自分の苦痛の荷を負って、家族に負担を与える問題が、やっと解決されたので、どれくらいうれしいだろうかと思う。

多分、すっきりすべてを打ち明けて話すことができなくても、私たちの周辺でジェーンと似た状況の中にいる人々がたくさんいることが見える。こういう人々がシャーマンを尋ねていくと、無条件に靈的な力を受けるか、お祓いをせよと言われる。悪霊を受ければ、生きている間一生苦労して、死ねば永遠に苦労する。人間は靈的存在だ。肉的な要求だけで解決されない、分からない問題がとても多い。それで、イエスはキリストで、キリストはすべての問題の解決者なのだ。この答えを悟ったとすれば、あなたのそばの苦しんでいるまた他のジェーンにも言ってあげるように願う。

チョン・ヒヨングク(福音コラムニスト)

*相談したい方はこちらまでどうぞ